

【取組内容①】個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるGoogle for Educationの効果的な活用

実践事例の紹介

① 理科

GoogleスライドやGoogleスプレッドシートを活用することで、実験結果や考察を班員で協力して記録することができ、全体での共有も容易になるので、他の生徒や班の考えから新たな発見をすることができる。また、実験結果を動画で撮影し、クラウドを活用し動画データを共有することで、後から実験の様子を見返し、復習することもできるようになっている。

また、授業の復習にクイズアプリを活用し、生徒がゲーム感覚で問題を解く機会を設定している。これによって勉強への意欲が向上するだけでなく、限られた時間で問題を解決する能力を養うことができた。



	A	B	C	D
1	実験①	陽極の様子 (+極とつながっている方)	陰極の様子 (-極とつながっている方)	
2	電極周辺の様子	たくさんの泡がでた	少しの泡がでた	
3	においをかく	くさい	くさい	
4	インク付き紙			
5	炭素棒についたもの		赤色の物質が出てきた	
6				
7	実験②	陽極の様子 (実験①で-極とつながっている方)	陰極の様子 (実験①で+極とつながっている方)	
8	電極周辺の様子	たくさんの泡がでた	少しの泡がでた 炭素棒が赤色になった	
9	においをかく	少しくさい	少しくさい	
10	インク付き紙			
11	炭素棒についたもの		赤色の物質が出てきた	
12				

